



三保松原 / 2025

令和7年度三保松原文化創造センター企画展Ⅲ

松韻を聴く旅

～写真家・川廷昌弘が出会った松原の風景と人々～

2026 2/21(土)～5/17(日)

〒424-0901

静岡市清水区三保1338-45

☎ 054-340-2100

<https://miho-no-matsubara.jp>

開館 9:00～16:30

年中無休・入館無料



静岡市三保松原文化創造センター
みほしるべ
Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center



▲最新の情報は
HPでご確認ください。

しょういん 松韻を聴く旅

かわてい まさひろ
～写真家・川廷昌弘が出会った松原と人々～

全国各地の松原を旅する写真家・川廷昌弘（かわていまさひろ）氏が撮影した三保松原の写真を大型パネルにした作品8点、そして全国各地の松原に関わる人々を被写体にしたポスター作品10点を展示します。大型パネル作品からは、松林にいるような臨場感やマツの生命力を感じることができます。川廷氏がレンズを通して私たちに見せてくれる景色は、肉眼で見る世界とはまた違った三保松原の魅力、マツの魅力を伝えてくれます。ポスター作品には、全国各地の松原で川廷氏が出会った松原関係者の「松」に対する想いや心温まるストーリーが詰まっています。



Profile



かわてい まさひろ
川廷昌弘氏
博士（環境学）
日本写真家協会（JPS）会員
慶應義塾大学特任教授
兵庫県芦屋市生まれ。神奈川県茅ヶ崎市在住。

2023年の夏から「日本の暮らしと松」をテーマに全国各地をキャンピングカーで巡る撮影・取材の旅を続けている。1986年に博報堂入社、テレビ番組「情熱大陸」の立ち上げに関わる。現在は博報堂フェロー、ビヨンドSDGs 官民会議事務局局長、政府のSDGs推進円卓会議環境分科会構成員、神奈川県顧問（SDGs推進担当）などを務めている。

【写真集】「一年後の桜」（蒼穹舎）、「松韻を聴く」（蒼穹舎）、「芦屋桜、咲く。」（蒼穹舎）等
【著書】「未来をつくる道具わたしたちのSDGs」（ナツメ社）など

Event①

3/7(土)「松韻を聴く旅」ギャラリートーク

川廷氏が全国各地の松原で出会った風景や人々の話、そしてそんな川廷氏を感じる三保松原の魅力について作品と一緒に鑑賞しながらお話しいただきます。

【日時】 令和8年3月7日（土）14時～16時
【集合】 みほしるべ2階会議室
【講師】 川廷昌弘氏
【定員】 30人、要申込

【申込方法】
静岡市コールセンター（☎054-200-4894）
または 右記 QR から

【申込期間】
令和8年2月10日（火）～26日（木）
※申込多数の場合抽選



▲申込はこちら

Event②

みほしるべ展示クイズラリー

みほしるべの館内展示を見てクイズに挑戦！
参加者にはオリジナル缶バッジをプレゼント

【日時】 会期中の日曜・祝日9時～15時
※定員に達し次第終了します
【受付】 みほしるべ1階受付
【定員】 各日30人、先着順

申込不要！
当日に直接会場へ

各種イベントの最新情報は
みほしるべ HP・SNS をご確認ください



▲HP



▲X (旧 Twitter)

施設情報



〒424-0901
静岡市清水区三保1338-45
☎054-340-2100
<https://miho-no-matsubara.jp/>

【JR】
清水駅から三保方面行きバス約25分
「三保松原入口」下車徒歩約15分

【静岡鉄道】
新清水駅から三保方面行きバス約20分
「三保松原入口」下車徒歩約15分

※土日祝日のみ「世界遺産三保松原」行きのバスが運行します。
バス停からみほしるべまでは徒歩数分です。

【車】
清水ICから約25分
静岡ICから約35分
日本平久能山スマートICから約25分
（駐車場173台）

開館 9:00～16:30 年中無休・入館無料 ミュージアムショップあり

三保松原の
音声ガイドは
こちら



三保松原の
保全活動
詳細はこちら

